



開校70周年記念式典を終えて

校長 荻間 秀浩

先月21日土曜日に大田区教育委員会教育長 小黒 仁史 様、大田区教育委員会教育委員 北内 英章 様、歴代の校長先生方を始め、多数のご来賓の皆様を迎え、開校70周年記念式典を行いました。当日は、5、6年生は式典会場である体育館で出席、1年生から4年生までは各教室でリモートによる参加でした。学校を代表して6年生が、合奏「ラプソディー・イン・ブルー」を演奏しました。難しい曲でしたが、子供たちは、朝練・休み時間練習、放課後練習など授業だけでなくよく練習をして、とてもよい演奏になりました。



式後、久が原在住の書道家 金澤 翔子様による揮毫を全校児童の前で(1～4年生は教室からオンライン)披露していただきました。体育館全体が静まり返り、その一筆、一筆に勢いがあり、字に生命が吹き込まれていくような感覚がありました。子供たちにとっても大変よい機会となりました。



本校は、昭和28年9月に久原小学校の1年生から5年生650名、東調布第一小学校から16名の合計666名が集まって、誕生しました。当時、学校の周りは、見渡す限りの原っぱや畑でした。そのころは、久が原台地の至る所に湧き水が湧いていて、子供たちの遊び場や地域の人々の憩いの場になっていました。

明治時代、この辺りは西の方を老松、東の方を床の仙と書いて床仙と読んでいました。この2つの地区にまたがっていることから一字ずつとって、松仙と名付けられました。校章には、三つの松葉と松ぼっくりが描かれています。学校ができたころの久が原、道々橋、嶺町の3つの地区が仲良く学校を作り、協力していこうという願いが込められています。

開校当時の校庭は、今のようにきれいな校庭ではありませんでした。体育の時間にみんなで草取りをしたり、校庭を平らにしたりすることもありました。地域の人たちも力を合わせて校庭を平らにしてくれました。

そのころは、学校で使うものもあまりなく、地域の人たちの寄付やバザーや廃品回収で集めたお金でみんなが使う学校のものを買いました。最初の体育館も、地域の人たちの寄付で作られました。また、おうちの人たちが校内を掃除してくれたり、カーテンを縫ってくれたりしました。地域の方やおうちの方など多くの方々の協力によって、松仙小学校は、学校の歩みを始めたのです。

それから70年の時を刻む中で、多くの地域の人が学校の為に力を貸してくださり、多くのおうちの人が子供たちの為に働いてきてくれました。今年4年ぶりに実施した夏のワクワクスクール、おやじの会の肝だめしや星空映画会、ふれあい久が原運動会などのイベントは、そういった地域や保護者の思いがしっかりと引き継がれてきていることを感じます。

今、松仙小の子供たちは、あいさついっぱい運動大好き、できたわかった時の笑顔、思いやりいっぱいのあいさつのおの学校づくりにむかって、のびのびと学校生活を送っています。今後も70年という歴史を受け継ぎながら、校歌にあるように 未来に憧れを抱き、希望(のぞみ)輝く若き芽を育ててまいりたいと思います。

新たな10年に向け、本校の教育活動により一層のご理解とご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

70周年記念音楽発表会

音楽会委員長 4年1組担任

すでにご案内の通り、11月10日(金)・11日(土)に開催いたします。今年度は、各学年、合唱と合奏を披露いたします。どの学年も子供たちの雰囲気合った曲を選んでいきます。今年度も多くの皆様に落ち着いてご観覧いただけるよう、11日(土)は午前と午後の2部制です。また、前回よりも学年優先席を増やし、各家庭2名まで座っていただくことが可能です。詳しくは先日配布しましたお便りをご覧ください。

本番まであと10日となりました。各学年の練習にも熱が入ってきています。今年度は、周年行事や5年生の連合音楽会もあり、タイトなスケジュールな中での練習でした。音楽会は、練習してきた演奏を披露する場であると同時に、素敵なコンサートを鑑賞する場でもあります。2年ぶりの音楽会、子供たちの奏でる音楽を楽しみにしててください。

当日、保護者の皆様は、東門の受付をお通りください。また、11日は、給食がありませんので、お弁当と水筒の準備をお願いします。

さて、今年度は、少し早いインフルエンザの流行もありました。学校でも、手洗いの励行などに留意してまいります。引き続きご家庭でもお子様の健康管理をお願いいたします。

伊豆高原学園移動教室

5年1組担任

10月2日(月)～3日(火)に3・4組、5日(木)～6日(金)に1・2組が1泊2日の伊豆高原移動教室に行きました。小学校生活初めての宿泊行事で、子供たちは楽しみと共に緊張する姿が見られましたが、協力して生活しようと張り切っていました。班長と副班長を中心に、1・2組は「初志貫徹(最初に決めたことを最後まで貫き通す。)」、3・4組は「この2日間でメリハリをつけよう。みんなで協力してつくる移動教室。」というスローガンを考え、2日間意識して過ごすことで、成長する姿が見られました。

特に成長を感じた場面は、1・2組と3・4組ともに時間を見て行動する姿です。子供たちは、しおりで予定を確かめ、次に何をするのかを考えて、生活班や行動班で協力して取り組みました。これは日頃から時間を守って行動することを心がけているからこそ、移動教室に生かすことができたと思います。この移動教室の学びを、今後の学校生活に生かせることが大切になります。これからも学年全体で子供たちに成長を見守ってまいります。保護者の皆様には準備などご協力いただきありがとうございました。

11月～12月上旬の行事予定

日	曜	行事等	放
1	水	特別時程	×
2	木	4時間授業 就学時健診	×
3	金	文化の日	
4	土	東京都教育の日	
5	日		
6	月	全校屋会	×
7	火		×
8	水	4時間授業 音楽会リハーサル	×
9	木	5時間授業 安全指導 音楽会準備5	×
10	金	70周年記念音楽会(児童鑑賞日) 読書・学習の時間(WEBQU3456、学校生活調査) 音楽会準備5	×
11	土	70周年記念音楽会(保護者鑑賞日) 1日授業 音楽会片付け5 お弁当持参	×
12	日		
13	月	振替休業日	
14	火	4時間授業 クラブ	×
15	水	4時間授業 避難訓練(起震車体験4)	×
16	木		×
17	金	松山タイム 社会科見学5	×
18	土	ハロウィン&焼き芋(おやじの会)	
19	日		
20	月	全校屋会	×
21	火	4時間授業 クラブ 卒業アルバム撮影6(授業風景、学年集合、クラブ)	×
22	水	4時間授業 校内研究授業(1-2)	×
23	木	勤労感謝の日	
24	金	能楽体験6	×
25	土		
26	日		
27	月	読書・学習の時間(たてわり計画6) 生活科見学2	×
28	火	委員会	×
29	水	特別時程 たてわり班活動(11月)	×
30	木	社会科見学6	×
1	金	4時間授業 個人面談①	×
2	土		
3	日		
4	月	生命尊重週間始 4時間授業 個人面談② コミュニケーション向上授業①③	×
5	火	4時間授業 123 5時間授業 456 個人面談③ コミュニケーション向上授業②③	×
6	水	4時間授業 123 5時間授業 456 個人面談④ コミュニケーション向上授業③③	×
7	木	4時間授業 個人面談⑤ 歯科保健指導1 コミュニケーション向上授業④③	×
8	金	4時間授業 個人面談⑥ 卒業アルバム撮影6(個人撮影)	×
9	土	生命尊重週間終 土曜3時間授業 安全指導 土曜補習教室	×

【見方】

- 半角数字は学年(例:遠足4=4年生の遠足)
- hは実施の時間(例:1h=1時間目)
- ○数字は回数(例:クラブ①=クラブ1回目)